

子どもをよくするための保護者アンケート

沖縄市立宮里小学校

実施日

1月15日～1月22日

A：よくあてはまる（まったくそう思う）
 B：ややあてはまる（ややそう思う）
 C：あまりあてはまらない（あまりそう思わない）
 D：まったくあてはまらない（まったく思わない）

世帯数：723

回収数：433

回収率：60%

(数値は%)

	評価項目	A	B	C	D
1	私（保護者）は、学校説明会に参加したり、学校だよりや公約リーフレットなどで、学校の教育方針や内容などを理解している。	16	68	15	1
2	私（保護者）は、学校の教育活動に関心がある。	31	57	11	2
3	私（保護者）は、学校の授業参観や行事などに積極的に参加している。	30	49	14	7
4	私（保護者）は、朝の交通安全指導、環境美化作業、登下校の安全パトロールなどの活動によく協力している。	14	36	37	13
5	私（保護者）は、子どもの家庭や地域での過ごし方（家庭学習、テレビ視聴、早寝・早起き・朝ごはん、自治会活動への参加、友だちとの遊び方など）に気配りするなどして、子どもの健全育成に努めている。	30	63	8	0
6	学校は、子どもにとって安全で、安心して、楽しく過ごせる場である。	50	47	2	0
7	学校は、各学年の学習内容をしっかり身に付けさせて、子ども一人一人に確かな学力の定着を図ろうとしている。	45	49	6	0
8	学校は、友だちと仲良く過ごしたり、思いやりの心を育てるなど、子ども一人一人に豊かな心を育てようとしている。	51	45	4	0
9	学校は、健康・安全・体力の向上に努めるなど、子ども一人一人の健やかな体を育てようとしている。	51	46	3	0
10	学校は、校舎内の掲示物の工夫や清掃などの保清、校庭の花壇などの美化に努め、学習環境の整備に取り組んでいる。	57	40	4	0
11	教職員は、日頃の教育活動に熱心に取り組んでいる。	57	41	2	0
12	教職員は、子どもにわかりやすい授業を行っている。	56	40	4	0
13	教職員は、子どもを適切に評価し、伸ばしている。	54	41	5	0
14	教職員は、子どもの悩みや相談に親身になって応じてくれる。	48	41	10	1
15	教職員は、電話や家庭訪問、学年・学級だよりなどで、保護者との連携に努めている。	50	41	9	1
16	お子さんは、明るく生き生きとして元気がある。	72	26	2	0
17	お子さんは、学校の授業の内容をよく理解している。	38	54	7	1
18	お子さんは、友だちと仲良く過ごし、思いやりがある。	58	41	2	0
19	お子さんは、家庭学習（がんばりノート）を頑張っている。	60	35	5	1
20	お子さんは、基本的な生活習慣が身に付いている。（あいさつ、後片づけ、きまりを守る、早寝・早起き・朝ご飯、言葉遣いなど）	26	60	13	0

考 察

<保護者に関すること>

【成 果】

○約85%の保護者が、学校の教育方針や内容等をある程度理解している。このことは、保護者の教育に対する意識の高さを示していると同時に、学校において学級・学年通信、学校だより、リーフレット等を積極的に発信していることが挙げられる。

○約85%の保護者が、学校の教育活動に満足している状況がある。このことは、約79%の保護者が、学校の行事や授業参観などに積極的に参加している状況と関連している。

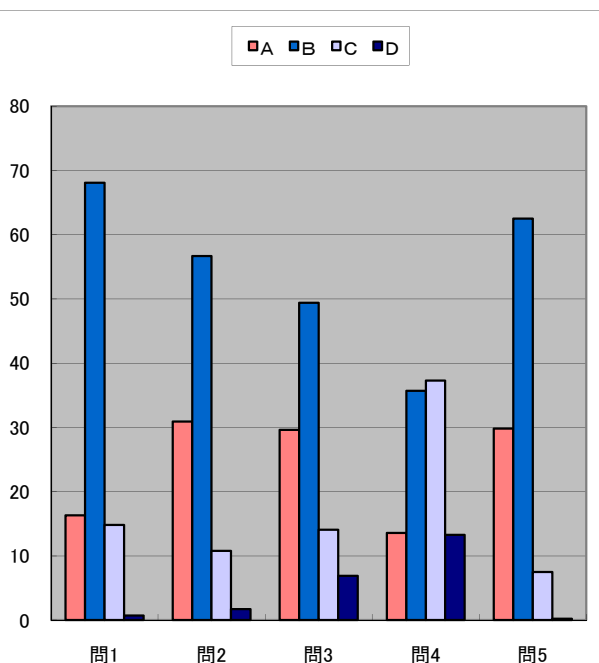
○多くの保護者(92%)が、家庭や地域での過ごし方に配慮し、子どもの健全育成に努めている。

【課 題】

●昨年より増えているが朝の交通安全指導、環境美化作業、下校の安全パトロールなどの活動に参加している保護者は半数に満たない(49%)

【対応策】

○今後、保護者が、朝の交通安全指導や登下校のパトロールなどの学校支援の活動に積極的に参加するよう様々な機会を通してアピールすることやPTA組織を通じた呼びかけが必要である。



<学校に関すること>

【成 果】

○98%の保護者が、学校が子どもが安全で安心して過ごせる学校づくりに努めていると感じている。

○約94%の保護者が、学校が子ども一人一人に確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成に努めていると感じている。

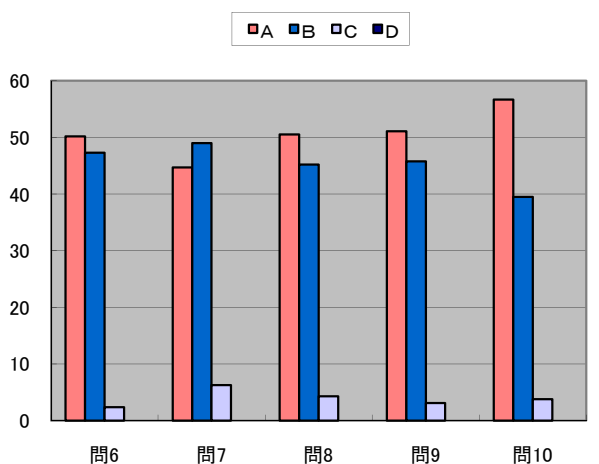
○96%の保護者が、学校が学習環境の整備に努めていると感じている。

【課 題】

●学校に関する設問群では、いずれも90%の高い理解を示しているが、約10%の保護者が、あまり当てはまらない(9%)、まったく当てはまらない(1%)と回答している。

【対応策】

○保護者の学校へのニーズをよく把握し、きめ細かな対応を組織的に行っていく必要がある。



<教職員に関すること>

【成 果】

○ほとんどの保護者(97%)が、教職員は教育活動に熱心に取り組んでいること、わかりやすい授業を行っていること、子どもを伸ばしていることなどを評価している。

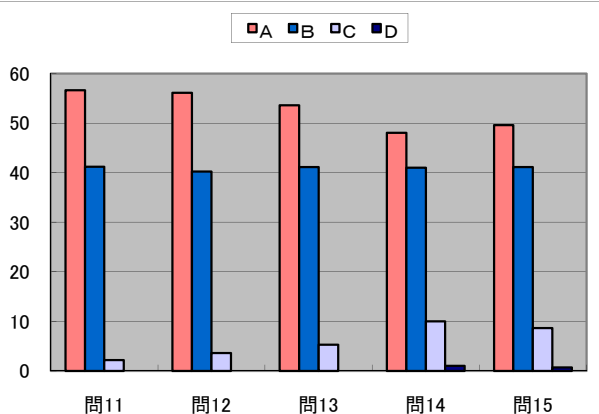
○90%の保護者が、教職員は保護者との連携に努めていると感じている。

【課 題】

●教職員は、子どもの悩みや相談に親身にに応じてくれることについて、AとBで89%あり概ね良好であるが、CとDでは11%で、教職員の積極的な子どもへの関わりが求められる。

【対応策】

○子どもの悩みや相談について、学級での対応を重視するとともに、教育相談活動への取組やスクールカウンセラーの活用等を積極的に図っていく必要がある。



<家庭での子どもの様子に関すること>

【成 果】

○ほとんどの保護者(98%)が、子どもたちは、明るく生き生きとして元気があると感じている。

○ほとんどの保護者(92%)が、子どもたちは、学校の授



業の内容をよく理解していると感じている。
 ○ほとんどの保護者（98%）が、子どもたちは、友だちと仲良く過ごし、思いやりがあると感じている。
 ○ほとんどの保護者（95%）が、子どもたちは、基本的な生活習慣が身に付いていると感じている。

【課題】

- 子どもたちが、学校の授業内容をよく理解していないと感じている保護者が7%いる。
- 子どもたちに、基本的な生活習慣が身に付いていないと感じている保護者が13%いる。

【対応策】

○学校の授業内容の理解については、今後、一層の授業の指導方法改善を図ることや個に応じたきめ細かな指導を重視すること、及び家庭学習の充実を図る取組が大切である。
 ○基本的な生活習慣を身に付けることについては、学校、家庭において、あいさつ、片づけ、きまりを守る、言葉遣い、早寝・早起き・朝ご飯等の指導を、粘り強く行っていく必要がある。

